


はあ〜てい

Hearty

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



6月12日から7月16日までの23日間、明誠高校3年生の野村花音さんと金高未歩さんが、特別養護老人ホーム美寿苑で、食事や入浴など身体的な介助からケアプラン作成まで幅広く実習を行いました。

益田市社会福祉協議会では、実習生の受入れや講師派遣を積極的に行い、福祉人材の育成を支援しています。



益田市社会福祉協議会

本 所 〒698-0036 益田市須子町3-1 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177

美都支所 TEL: 52-2392 FAX: 52-2716 / 匹見支所 TEL: 56-0374 FAX: 56-0387

じぶんの町をよくするしくみ



10月1日(火)から



赤い羽根共同募金運動が始まります!

共同募金運動は、毎年10月から12月まで全国一斉に始まる募金運動です。集まった募金の約70%は、私たちが住むまち益田市をよくするために使われます。残りの30%は、島根県内の広域的な課題を解決するための活動に使われます。

また、島根県共同募金会では募金額の一部を『災害等準備金』として積み立てています。この積立は大規模災害が起きた際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

共同募金の趣旨をご理解いただき、今年度もご協力をお願いします。

令和元年度募金目標額
(令和2年度実施事業)

一般募金目標額 14,216,000円

歳末たすけあい募金目標額 4,816,000円

共同募金はこんなところにも使われています



障がい者スポーツ大会
(益田市身体障害者福祉協会)



地域を豊かにする活動
(益田市老人クラブ連合会)

この他にも様々な形で活用されてます。
詳しい使い道については中央共同募金会が運営する
ホームページの「はねっと」をご覧ください。

はねっと 益田市

検索

第37回 益田市社会福祉大会

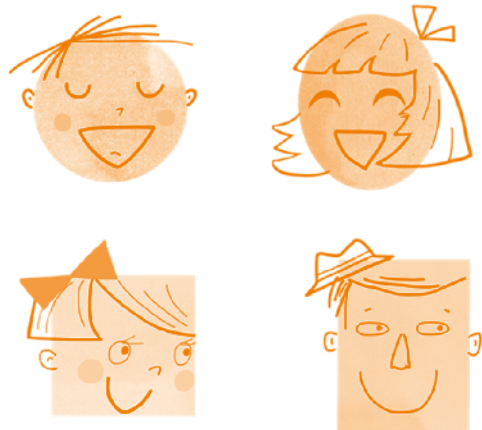
とき 令和元年11月11日(月)13時30分より
ところ 島根県芸術文化センター「グラントワ」小ホール

◆当日プログラム◆

- ・少年の主張益田市大会受賞者発表
- ・子どもの居場所づくりシンポジウム

◇シンポジスト

「ますだニコニコひとまる食堂」
代表 三浦 弘恵 氏
「養育里親・専門里親・ファミリー
ホームカルマーレ」
施設長 関口 英子 氏



「今、なぜ居場所づくり？」

いつだって子どもの味方…



災害ボランティアセンター設置運営訓練 ボランティア募集！！

今年度も、益田市防災訓練に伴う『災害ボランティアセンター設置運営訓練』を行います。ボランティア参加者は、土のう作り・積み訓練や炊き出し訓練など、災害ボランティアセンターの流れを体験できます。ぜひご参加ください！！

10月27日(日) 8:00~11:00

※詳細は後日ホームページ等でお知らせします。

開催場所：西益田小学校 (集合場所：総合福祉センター)
※会場には駐車場がありませんので、社協より送迎バスを運行します。

お申込み・お問い合わせは、下記連絡先までご連絡ください



炊き出し訓練の様子

益田市ボランティアセンター TEL:23-6954 FAX:23-4177

成年後見制度啓発講演会を開催しました

第1部は、市内の有志による劇団「だいこんの花」の寸劇。悪徳訪問販売員から、ひとり暮らしの認知症のおばあさんを守ろうとする近所のひとや地域包括支援センターの担当者のお話が上演されました。

劇中では「ワンポイントチェック」として「地域包括支援センター」や高齢者の権利侵害についての説明もありました。



熱演する桂ひな太郎さん

成年後見制度啓発講演会



劇団「だいこんの花」による寸劇上演の様子

第2部では、落語家桂ひな太郎さんが「後見爺さん」を上演。早とちりで短気な主人公のお爺さんの目を通し、認知症のひとの権利を守るためには何をし、何を考えたらいいのかを面白おかしく「口演」していただきました。その後、ひな太郎さんから成年後見制度についての説明もあり、暑い中ではありましたが、会場は終始笑いに包まれ、楽しい講演会となりました。

あんしん生活支援センター ふれあい福祉相談のご案内 10月

場所：益田市総合福祉センター（益田市須子町3-1）

相談	開催日	時間
無料法律相談	10月11日（金）	13:00~15:00
ふれあい福祉相談	10月11日（金）	10:00~15:00
老人母子相談	10月11日・25日（金）	10:00~15:00

どんなことでもまずはご相談ください。
いっしょに考え、解決へのお手伝いをいたします。



お問い合わせご予約 あんしん生活支援センター（益田市社会福祉協議会）
フリーダイヤル：0120-062-301 / TEL：22-7256 / FAX：23-4177（月～金 8:30～17:30）

い
秘
た
し
は
ま
す
す
厳
守

匹見町無料法律相談のご案内

10/18 時間：13:00~15:00
場所：益田市社会福祉協議会匹見支所

（金）担当：益田ひまわり基金法律事務所 弁護士 田中 秀樹 氏

※ 相談には予約が必要です。
詳細は下記問い合わせ先まで
ご連絡ください。

お問い合わせご予約 益田市社会福祉協議会匹見支所 TEL：56-0374 もしくは
益田市社会福祉協議会 TEL：22-7256 / FAX：23-4177 まで





Summer
Volunteer School
サマーボランティア
スクール

今年のサマーボランティアスクールは、172名の中学生、高校生のみなさんが参加。高齢者・障がい者・保育施設でボランティア活動を行いました。たくさんの出会いと笑顔あふれる活動となりました。



あふれる笑顔 たくさんの出会い



善意の輪 (令和元年6月1日～令和元年7月31日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】	【香典返し】	【香典返し】
檜谷 俊雄 下波田町 金一封	(故) 河野 重乃 久城町 金一封	山崎 薫 匹見町紙祖 金一封
三浦イツノ 戸田町 金一封	(故) 篠原美保子 高津六丁目 金一封	(故) 寺田シゲ子 匹見町匹見 金一封
(故) 松崎 郁乃 中垣内町 金一封	(故) 田中 智利 波田町 金一封	(故) 岡本 文恵 匹見町紙祖 金一封
(故) 柳井美津枝 白上町 金一封	(故) 田中志保子 波田町 金一封	(故) 大谷 喜章 匹見町落合 金一封
(故) 松崎 正 遠田町 金一封	領家 哲也 美都町山本 金一封	匿名 金一封
(故) 海老谷 保 横田町 金一封	農原 壘 美都町都茂 金一封	
澁谷 浩治 虫追町 金一封	(故) 田村 朝美 美都町笹倉 金一封	【一般寄付福祉事業へ】
白神 光人 有田町 金一封	(故) 寺戸 忠義 匹見町落合 50,000円	カラオケ勝ちゃん 美都町丸茂 金一封
大賀 金雄 赤城町 2,000,000円	(故) 渡邊 秀文 匹見町匹見 金一封	火脚 勝人

日本赤十字社救急法の講習会

【美都中学校】

6月21日(金)、美都中学校の生徒26人が心肺蘇生法とAEDの使用方法を学びました。

生徒たちは真剣に取り組み、3年生の佐々田雄矢さんが「教えてもらったことをもしもの場面に役立てたいと思います」と、お礼を述べました。

派遣講師の渋谷さんは「そばにいるあなたにしか救えない命があります。勇気を出して行動してほしい」と話しました。



TOPICS

みんなで元気に健康体操 (匹見町介護者の会主催) 【匹見町】

8月8日(木)、もみじの里地域交流ホールで「健康体操」が行われ、太陽フィットネスクラブ石見の柴田亜希子さんの指導で、椅子に座って出来るトレーニングなどに取り組みました。



左右の手で違う動きや2つのことを同時に行う脳のトレーニングも取り入れ、笑いがあふれる楽しい体操となりました。もみじの里入所のみなさんも参加され「元気かね?」「また会おうね!」と声を掛け合い地域交流の場にもなっています。

今年度も5回計画しており、会員はじめ地域住民が『いつまでも元気で過ごせる体づくり』をめざしています。

あなたも「あいサポーター」になりませんか?



『あいサポーター』ってなに?

『あいサポーター』とは、障がいのある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けができる人のことです。

地域(自治会や町内会)、職場、学校等で『あいサポーター』になるための受講をしませんか?

誰でも『あいサポーター』になれます。研修についてのお問合せ・お申し込みは、下記連絡先までご連絡ください。

益田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL: 22-7256 FAX: 23-4177

発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会
編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177
社協e-mail: masuda_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあーい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索